

みちのく YOSAKOI まつり

みちのく YOSAKOI まつりの間、仙台の通りと舞台には、鮮やかな衣装を来た踊り手の各団体が登場します。このお祭りは、10月の週末に行われる踊りの祭典です。

初日には、日本全国からの150を超える団体が、仙台中に設けられた舞台で互いに競い合います。

1つの団体が50人を超えることもあります。色とりどりの踊り手たちが、飛び、回り、旗を振り、踊り、息を合わせて盛り上がっていきます。踊り手たちは、長くなびく着物のような衣装を着ます。劇的な踊りの振り付けのひとつひとつに合わせて、この衣装がはためきます。

このお祭りは、2日目に定禅寺通で行われる、活気のある踊りのパレードで最高潮を迎えます。すべての競い合う団体がパレードに加わります。木製の鳴子を振りながら掛け声を上げ、観客の群れの中を勢いよく踊りながら進みます。

よさこい祭りは日本中で一般的であり、中でもみちのく YOSAKOI まつりは最大級のもので